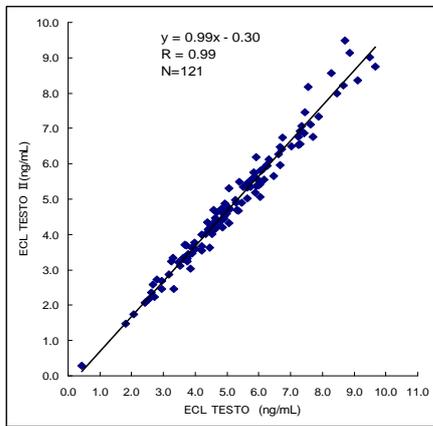


【試薬改良の経緯】

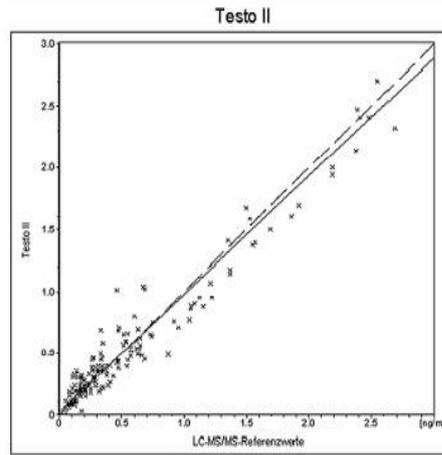
現行試薬では、テストステロン濃度の低い女性・子供では偽高値となることがありました^(1,2)。理由の一つとして DHEA 等との交差反応が報告されております⁽³⁾。新試薬では、特に低値の検体において最も正確性が高い測定法とされているガスクロマトグラフィー質量分析法との相関性を改善いたしました。

- (1) Kushnir M. et. al. *Clin. Chem.* 2006; 52: 120-128
- (2) Taieb J et al *Clin Chem* 2003 (49) 1381-1395
- (3) Middle J *Ann Clin Biochem* 2007 (44) 173-177

【現行試薬との相関】



【新旧試薬間での相関図】



【新試薬と質量分析法との相関図】

【新旧基準値】

新基準値 ng/dl			旧基準値 ng/dl		
性別	年齢／性周期	基準値	性別	年齢／性周期	基準値
男子	-----	131.0～871.0	男子	20歳～49歳	161.0～904.0
				50歳以上	104.0～696.0
女子	性周期有	11.0～47.0	女子	20歳～49歳	9.1～111.0
	閉経後	4.0～43.0			